

第1回JUNBAアカデミアサミット及びシンポジウムの開催について**概要**

JUNBA (Japanese University Network in the Bay Area = サンフランシスコ・ベイエリア大学間連携ネットワーク：)主催で、米国に活動拠点を置く日本の大学のトップと、米国の産学のトップを交えたサミット及びシンポジウムを開催する。

九州大学カリフォルニア・オフィスの松尾正人所長は、JUNBA 理事会のメンバーであり、今回のアカデミアサミット及びシンポジウムへは梶山総長が参加する。

■背景

JUNBA は、米国内に拠点を持つ日本の大学間の連携を図り、日本の大学の国際化、国際的人材の養成、産学連携等の諸活動を支援し、学術集会、連絡会議の開催等、様々な活動を行う組織です。

この度、日本の大学の国際化を推進するための記念すべき第1回目の取組みとして、米国に活動拠点を置く日本の大学のトップと、米国の産学のトップを交えたサミットとシンポジウムを開催することとなりました。

■内容**【JUNBAアカデミアサミット】**

各大学の国際化戦略を発表、情報の共有を図るとともに、今後の国際化のあり方について議論をし、提言「サミット共同宣言」をとりまとめる。

日時：2007年1月11日(木) 午後1時～

場所：在サンフランシスコ日本国総領事館

参加予定大学：九州大学、東北大学、法政大学、早稲田大学、慶應義塾大学、横浜市立大学、大阪大学、鹿児島大学

【JUNBAシンポジウム】

各大学の研究者のみならず、スタンフォード大学、UCLA の研究者も参加し、「ナノメタルサイエンス」に関する最新の研究成果を発表する。米国の大学や企業関係者も広く招待し、研究者同士の交流をはじめ、産学の幅広い交流の場とする。

九州大学からは、先導物質化学研究所・高原 淳(あつし)教授が発表を行う。

日時：2007年1月12日(金) 午後1時～

場所：スタンフォード大学

参加予定大学：九州大学、東北大学、早稲田大学、横浜市立大学、大阪大学、鹿児島大学、スタンフォード大学、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)

URL : <http://www.jspsusa-sf.org/junba/event.html>

■効果**【JUNBAアカデミアサミット】**

各大学の国際化に対する戦略をもとに、海外拠点間で協力可能な問題を討議することにより、大学のさらなる国際化と大学間の競争と共栄の道を探る。

【JUNBAシンポジウム】

各大学の最新の研究成果を米国にて広く知らしめ、米国の大学や企業との連携へとつなげる。

【お問い合わせ先】

国際交流推進室 高原, 松川

電話 : 092-642-2143

FAX : 092-642-4273

Mail : intlrsenryaku@jimu.kyushu-u.ac.jp